



平成30年度 オセアニア農業事情視察団

2018年11月4日(日)～11月9日(金)6日間

訪問国(都市)：オーストラリア(ボーウェン)



主催：全国農業会議所 / 全国農業新聞
旅行企画・実施：ベストワールド株式会社
観光庁長官登録旅行業第145号・日本旅行業協会正会員
〒101-0047 東京都千代田区内神田1-7-4
電話 03-3295-4111 FAX 03-3295-4118

オセアニア農業事情視察団への参加のご案内

全国農業会議所では平成30年度オセアニア農業事情視察団を派遣致します。今回はオーストラリアでも随一の農業地帯である、クィーンズランド州北部を訪問し、大規模農業を視察致します。オーストラリアは、自国の農業生産物の3分の2を輸出する農産物輸出大国です。オーストラリアでは、遺伝子組み換え作物の栽培が厳しく規制されていることから、食品安全性の面で、国際的に高く評価されています。日本にとっても、農産物輸入全体の約10%を占め、重要な輸入国であります。

実際に農場等視察を行い、オーストラリア農業事情を学べる非常に有意義な機会となっております。読者や農業委員会関係者をはじめとする皆様方におかれましては、ご多用中のことと存じますが、ご参加賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

オーストラリアの農業事情

オーストラリアは国土面積の約55%が農用地となっており、日本の約90倍の広さがあります。降水量が少なく、農用地の約90%は牛や羊などの放牧地です。そのため、世界第1位の生体牛輸出国であり、世界で輸出された生体牛の約24%をオーストラリアが占めています。牛は広大な牧場で放牧され、豊かな自然の中でのびのびと育ちます。牛の生産者と国が一体となった厳格な衛生管理システムを築いており、個体識別のため各牛に目視できる番号札と、電子タグがついています。それらを通し、親牛や出生、生育環境など個体情報がすべて国のデータベースで管理されています。牛の生育、加工、輸出のすべてに、厳しい条件と監査システムが設けられており、そうした衛生管理によってアメリカや日本の牛肉に比べ、賞味期限が2週間以上も長く、これまでに一度もBSEや口蹄疫が発生していない国としても知られています。

各地域の気候や灌漑用水へのアクセス等に応じた農業が営まれています。北と南で全く異なり、ケアンズ等の北部地域では一年を通してマンゴーなど熱帯果物も生産できるのに対し、ブリスベン等の南部地域では冬野菜などが栽培可能です。また、遺伝子組換作物については、法律で規制されており、連邦政府の遺伝子技術規制官による安全性評価を経てその許可を得なければ、国内で遺伝子組換作物の実験栽培・商業栽培等が行えません。ヨーロッパと比較しても遜色の無いレベルでオーガニックへの関心は強く、世界最大規模のオーガニック認証農地を保有しています。



観光のポイント

見渡す限りのインディゴブルーの海、緑の森に覆われた島々、カラフルで豊かな海中の世界のすばらしさ
ウィットサンデー諸島とホワイトヘブンビーチ



74もの島からなるウィットサンデー諸島は、クィーンズランド州の沿岸から近く、グレート・バリア・リーフのすぐ隣に位置します。ホワイトヘブンビーチへ向かう間、船上からすばらしい風景が楽しめます。ゆったりとした座席に腰掛けて、潮風を胸いっぱい吸い込んで寛いでください。船は、ウィットサンデー諸島を進んで行きます。ソルウェイ・パッセージを過ぎると、ウィットサンデー諸島でも随一の名所、ホワイトヘブンビーチです。目くらむほどの真っ白い砂浜に、鮮やかなブルーの海と緑豊かな森林に囲まれた人影のないビーチは7km以上も続いています。ビーチでのんびりと寛いだり、周辺を散策したりと思いつきに過ごしてください。グレート・バリア・リーフが防波堤のようになって海は穏やかです。日々の疲れを癒す絶景の数々をご覧ください。

オーストラリアの基本情報

オーストラリアは自然・天然資源に恵まれた国です。豊かな大地、豊富な鉱物資源、四方を囲む澄んだ海、そして温帯から亜熱帯までの気候帯の広がりは実に様々な収穫物をもたらしています。ただし、国土のほぼ3分の1を砂漠で占められていることもあって、大陸のすべてを居住や農耕に利用できるわけではありません。それでも長い間、羊毛や小麦、牛肉などを中心に世界中の国々へ多くの第一次産品を供給してきました。その他の主な輸出品は、大麦、酪農品、砂糖、綿花などとなっています。

クィーンズランド州はオーストラリアに於いて2番目の面積を誇り、農地面積でいうと国内でもっとも大きく、約83%が農業に利用されています。



ボーウェン【Bowen】は、クィーンズランド州北東岸、タウンズビル南東200kmにある港町。熱帯、亜熱帯性で、年間を通して雨が少なく空気も乾燥しているので、とても気持ちが良い晴れた日が続きます。どこもかしこもヤシの木ばかりで、気温は平均で最高が28.6℃、最低が19.4℃。

オセアニア農業事情視察団 日程表

月 日	発 着 地	時 刻	交通機関	摘 要	食
2018年 11月4日 (日)	東京(成田)集合 東京(成田)発	16:30 20:25	J Q 1 2	成田空港集合。結団式を執り行う。 ジェットスター航空にてゴールドコーストへ。 【機内泊】	機
11月5日 (月)	ゴールドコースト着 ブリスベン発 プロサーパイン着 ボーウェン着	06:25 15:30 17:15 19:00	J Q 8 3 0 専 用 車	ゴールドコースト着後、専用車にて市内視察、 兼昼食。その後、空港へ移動。 着後、専用車にてボーウェンへ。 (移動時間:70km/1時間) 【ボーウェン泊】	機 昼 夕
11月6日 (火)	ボーウェン滞在	<p>■クイーンズランド州一の農業地帯ボーウェンにて農業研修 クイーンズランドはオーストラリアにおいて 2番目の面積を誇り、人口は国内3位となっています。面積は1億7300 万平方キロメートル、温帯から熱帯、半乾燥地帯から熱帯雨林と、極めて 多様な気候や地形に恵まれています。クイーンズランドは国内でもっと も農地面積が大きく、約83%が農業に利用されています。 またクイーンズランド州政府では北クイーンズランドの農業に大変力 を入れており、当ツアーの手配にも協力頂いております。 午前: ■ Queensland Department of Agriculture and Fisheries 訪問 (クイーンズランド州政府 農業・漁業課) 午後: ■ Jamie & Melita Jurgens of Jurgens Product 訪問 (ピーマン・パプリカ・トマトなどを栽培)</p>  <p style="text-align: right;">【ボーウェン泊】</p>		朝 昼 夕	
11月7日 (水)	ボーウェン滞在	<p>午前: ■ ボーウェン近郊果樹農家訪問 午後: ■ ボーウェン近郊畜産農家訪問</p>  <p style="text-align: right;">【ボーウェン泊】</p>		朝 昼 夕	
11月8日 (木)	ボーウェン滞在	<p>■ウィットサンデー諸島とホワイトヘブンビーチにてグレートバリアリーフ半日観光 ケアンズ、ゴールドコーストなど有名なグレート バリアリーフ景勝地よりも美しいとされる絶景 ポイントと言われているウィットサンデー諸島は 日本人観光客も少なく現在大変注目されて いるスポットです。日々の疲れを癒す絶景の 数々をご覧ください。</p>  <p style="text-align: center;">*昼食はオーギービーフのバーベキューを予定</p>		朝 昼	
	プロサーパイン発 ブリスベン着	17:45 19:15	J Q 8 3 3 専 用 車	専用車にてプロサーパイン空港へ移動。 空路にてブリスベンへ。 着後、専用車にて市内ホテルへ移動。 【ブリスベン 又は ゴールドコースト泊】	夕
11月9日 (金)	ゴールドコースト発 東京(成田)着	10:30 18:30	J Q 1 1	専用車にて空港へ移動。 空路にて一路帰国の途に。 成田空港に着後、解散。 【希望者は成田空港泊(別料金)】	朝 機

※旅程は平成30年4月に作成されました。訪問先、航空機等変更になる場合があります。

※利用予定航空会社: JQ(ジェットスター航空)

実施要項

ツアー名:オセアニア農業事情視察団

●旅行経費 ￥305,000.-

●募集人員 最少催行人数20名様

●旅行費用に含まれるもの

- ①交通費:往復航空運賃(エコノミークラス)
- ②宿泊ホテル料金:各地3~4つ星クラスホテル(2名1室基準 バス又はシャワー付き)
*成田空港の後泊費は含まない
- ③食事:全食付き(税・チップ等サービス料を含む。機内食を含む。)
- ④旅程に記載の移動に要するバス等の交通機関
- ⑤視察費用:旅程に記載の通訳費用、訪問先手配費用及び土産費用
- ⑥空港、ホテル、バス等での手荷物運搬料金(原則としてお一人様旅行用鞆1個20kgまで)

●旅行費用に含まれないもの

- ①燃油特別付加運賃及び空港税(¥9,320)
※平成30年4月時点での料金にてご算出しております。料金は2ヶ月に1度変動があります。最終的な料金は御請求書にてご連絡申し上げます。
 - ②成田空港使用料及び旅客保安サービス料(¥2,610)
 - ③食事の際のお飲物代
 - ④お一人様部屋追加料金(¥56,800)
 - ⑤旅行傷害保険料(※必ずご加入願います)
 - ⑥ビジネスクラス利用料金
- ※お申し込みを頂いた時点での空席状況により料金は変動致します。
- ⑦個人に属する旅券印紙代及びこれに伴う諸費用
 - ⑧日程記載以外の交通費、食事費用等
 - ⑨国際電信電話代、洗濯代、超過手荷物料金

●渡航手続き

有効旅券を所持していない方は、下記の書類をご用意の上、現住所にある各都道府県の旅券センターにて申請をお願いします。取得しましたら、旅券申請用とは別に写真1枚と旅券のコピーをベストワールド(株)にお送り願います。

取得までに約1週間から10日間かかります。

1. 戸籍抄本 1通(最近6ヶ月以内のもの)
2. 住民票 1通(")
3. 写真 1枚(縦4.5cm×横3.5cm)

※査証用の写真については別途ご案内致します。

●旅行申込み方法

参加申込書を郵送またはFAXにて送付頂き、併せて申込金(¥50,000)を下記指定口座までお振込み頂きます。

(旅行費用の内金となります。)

※出発日時時点で70歳以上の方は、医師の診断書の提出をお願いすることがあります。

●残金の支払い

出発1ヶ月前までにお振込み方お願い致します。

●申込締切 2018年8月24日(金)

●振込先

銀行名:三菱UFJ銀行 神田支店
名義:ベストワールド株式会社
口座:当座預金0451765

●キャンセルについて

旅行参加申し込み後、お客様のご都合で旅行を取り止める場合は下記の取り消し料がかかります。

- *30日前~3日前までの場合.....費用の20%
- *2日前~出発前日までの場合.....費用の50%
- *当日及び、出発後の取消の場合.....費用の100%

※航空機、ホテル等に予約金が必要とされた場合、前払いする関係上、取り消しの際にその実費を頂きます。

●おことわり

旅行費用は平成30年4月現在の特別航空運賃を基準にしております。出発前に大幅な為替変動などがあった場合には、旅行費用が変更となる場合がありますので、ご諒承願います。

●当社の免責事項について

*下記の項目は当社の責任を負いかねますのでご諒承下さい。

①天災事変、戦乱、暴動、ストライキまたはこれらの為に生じる旅行日程の変更もしくは旅行の中止。例えば、台風によるフライトキャンセル等により旅行日程が短縮となった場合も、ご旅行代金の返金はございません。また、帰国予定便が延着になり、宿泊が追加となった時などの経費はお客様負担となりますので、予めご了承ください。

②運送・宿泊機関等のサービス提供の中止またはこれらの為に生じる旅行日程の変更もしくは旅行の中止。

③官公署の命令、外国の出入国規制または伝染病による隔離またはこれらによって生じる旅行日程の変更もしくは旅行の中止。

④病気⑤盗難⑥運送機関遅延、不通、スケジュール変更、経路変更またはこれらによって生じる旅行日程の変更もしくは目的地滞在時間の短縮。

⑦現金、貴重品、重要書類、撮影済みフィルム、その他壊れ物については、当社は賠償の責を負いません。

⑧運送機関での手荷物の滅失、紛失または破損に対する損害に関しては、国際運送約款及び各航空会社の航空約款に準じます。

◆お問い合わせ・お申込み

視察企画:

全国農業会議所

〒102-0084 東京都千代田区二番町9-8

中央労働基準協会ビル2階

TEL:(03)6910-1130 FAX:(03)-3261-5132

【担当:荒井】

旅行手配・実施:

ベストワールド株式会社

(日本旅行業協会正会員・観光庁長官登録旅行業145号)

〒101-0047 東京都千代田区内神田1-7-4

TEL:(03)3295-4111 FAX:(03)3295-4118

【担当:尾山】

総合旅行業務取扱管理者 森 航二